



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月4日

東

上場会社名 オルガノ株式会社

上場取引所

コード番号 6368

URL <https://www.organo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山田 正幸

問合せ先責任者 (役職名) 経営統括本部 経理部長

(氏名) 安藤 実

TEL 03-5635-5111

配当支払開始予定日

—

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	38,110	20.5	6,953	73.8	6,471	48.1	3,642	36.1
2025年3月期第1四半期	31,619	6.8	4,001	39.8	4,368	40.8	2,676	67.5

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 2,530百万円(△23.6%) 2025年3月期第1四半期 3,313百万円(64.1%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2026年3月期第1四半期	79	25	—	—
2025年3月期第1四半期	58	25	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	190,392	119,381	62.7
2025年3月期	194,396	121,194	62.2

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 119,381百万円 2025年3月期 120,947百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期末	合計
2025年 3 月期	円 銭 —	円 銭 71.00	円 銭 —	円 銭 89.00	円 銭 160.00
2026年 3 月期	—				
2026年 3 月期 (予想)		85.00	—	85.00	170.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	82,000	10.3	14,800	28.9	14,800	23.9	9,700	19.2	211.03	
通期	175,000	7.2	34,000	9.3	34,500	9.0	26,100	8.1	567.81	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 一社(社名) 、除外 1社(社名) PT Lautan Organo
Water

詳細は、添付資料9ページ「当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料9ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期1Q	46,359,700株	2025年3月期	46,359,700株
2026年3月期1Q	393,743株	2025年3月期	393,638株
2026年3月期1Q	45,965,994株	2025年3月期1Q	45,944,116株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

(注) 当社は、役員向け株式交付信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数(四半期累計)の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当連結会計年度の第1四半期（2025年4月1日～6月30日）における世界経済は、米国による関税政策の動向や、イランを巡る中東情勢の緊迫化などの地政学リスクを背景に、景気の先行きに対する不透明感が一層強まりました。国内経済は緩やかな回復基調が続いたものの、世界経済の動向の影響に加え、物価上昇の継続による個人消費の鈍化など、景気の下振れリスクとなる懸念も見られました。

当社の主力市場である電子産業分野においては、電気自動車（EV）の販売減速などからメモリやパワー半導体などで半導体関連投資の抑制傾向が見られたものの、生成AI（人工知能）を支えるサーバー向けをはじめとした先端半導体需要は引き続き好調に推移しております。また、医薬品・食品・電子周辺分野などの一般産業分野や、電力・上下水などの社会インフラ分野においてはメンテナンス需要を中心に堅調な動きが見られております。

このような状況の下、当社グループは国内外の大型プロジェクトの受注・納入活動を進めるとともに、グローバルでのエンジニアの採用・育成などを通じた生産・納入キャパシティの拡充や、デジタルを活用した業務効率化によるエンジニアリング体制の強化、事業戦略と連動した技術開発や知財戦略の推進、顧客接点の強化にむけた国内外拠点・ネットワークの再整備などの各種施策を進めております。また、人的資本の強化、サステナビリティやガバナンスの高度化、基幹システムの刷新への取組みなど経営基盤の強化に向けた取組みも進めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、受注高59,584百万円（前年同期比13.0%増）、売上高38,110百万円（同20.5%増）、営業利益6,953百万円（同73.8%増）、経常利益6,471百万円（同48.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益3,642百万円（同36.1%増）となり、繰越受注残高は122,711百万円（同11.9%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

[水処理エンジニアリング事業]

■受注高

受注高は前年同期比14.1%増となる53,096百万円となりました。電子産業分野では、米国・欧州において大型の半導体向けプロジェクトを受注したことに加えて、設備保有型サービスや各種メンテナンスなどソリューション案件も拡大するなど、受注高が増加いたしました。一般産業分野、社会インフラ分野においては、前年同期に大型案件の受注があった反動で受注高が減少したものの、各種メンテナンスなどのソリューション案件は好調に推移しております。

■売上高

売上高は前年同期比26.1%増となる32,101百万円となりました。電子産業分野では国内や台湾において前年度からの繰越受注残となっている半導体関連のプラント案件の工事が順調に進捗したほか、設備保有型サービスや各種のメンテナンスなどソリューション案件が好調に推移したことから売上高が増加しております。また、一般産業分野においても電子周辺分野や医薬品など、プラント・ソリューションとも順調に推移しております。社会インフラ分野でも原子力発電所のソリューション案件の売上高が増加したことから売上高が増加いたしました。

■営業利益

営業利益は前年同期比89.7%増となる6,110百万円となりました。電子産業分野を中心に売上高が拡大したことに加えて、前年度以前に受注した好採算のプラント案件が順調に売上計上されたことなどから、営業利益が増加しております。

[機能商品事業]

■受注高・売上高

受注高は前年同期比5.3%増となる6,488百万円、売上高は同2.4%減となる6,009百万円となりました。食品分野において低採算取引の整理を進めた影響があったものの、水処理薬品や、小型純水・超純水製造装置、フィルタ、機能材などの受注・販売が総じて好調に推移したことから、前期並みの受注高・売上高を確保いたしました。

■営業利益

営業利益は前年同期比8.1%増となる843百万円となりました。電子産業向けの水処理薬品や機能材などで比較的利回り率の高い製品の売上が伸長したことや、食品分野の低採算取引の整理による採算性の向上などの影響で利益率が改善したことなどから営業利益が増加いたしました。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末に比べ4,003百万円減少し、190,392百万円となりました。これは主に、現金及び預金が3,815百万円、棚卸資産が4,110百万円それぞれ増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が13,185百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末に比べ2,190百万円減少し、71,011百万円となりました。これは主に、長期借入金が4,920百万円増加したものの、支払手形及び買掛金が6,490百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ1,813百万円減少し、119,381百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定が1,074百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2025年5月13日に公表した業績予想を修正いたしました。

①第2四半期（累計）連結業績予想

受注高につきましては、台湾における電子産業分野の大型プラント案件の受注時期が想定よりも前倒しとなった影響などから期初計画を上回る101,500百万円（前回発表予想比4.6%増）を見込んでおります。売上高につきましては、主に海外における電子産業分野の大型プラント案件の上期の工事進捗が期初の想定を上回ったことから、期初計画を上回る売上高を見込んでおります。利益面につきましては、売上高の増加に加えて、プラント案件の原価低減や採算性改善などによって各利益とも期初計画を上回る見込みであります。

②通期連結業績予想

受注高・売上高につきましては、期初計画通りの業績を見込んでおりますが、利益面につきましては、主に上期における原価低減や採算性改善効果によって通期においても期初計画を上回る見込みであります。

2026年3月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2025年4月1日～2025年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想（A）	百万円 77,500	百万円 11,500	百万円 11,500	百万円 7,500	円 銭 163.16
今回修正予想（B）	82,000	14,800	14,800	9,700	211.03
増減額（B－A）	4,500	3,300	3,300	2,200	
増減率（％）	5.8	28.7	28.7	29.3	
（ご参考）前期第2四半期実績 （2025年3月期第2四半期）	74,323	11,480	11,946	8,134	176.97

2026年3月期通期連結業績予想数値の修正（2025年4月1日～2026年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 175,000	百万円 31,500	百万円 32,000	百万円 24,200	円 銭 526.48
今回修正予想（B）	175,000	34,000	34,500	26,100	567.81
増減額（B－A）	—	2,500	2,500	1,900	
増減率（％）	—	7.9	7.8	7.9	
（ご参考）前期連結実績 （2025年3月期）	163,269	31,120	31,639	24,150	525.37

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,751	20,566
受取手形、売掛金及び契約資産	79,450	66,265
電子記録債権	4,502	7,344
リース投資資産	35,512	34,375
商品及び製品	8,010	8,174
仕掛品	11,169	13,134
原材料及び貯蔵品	3,345	5,327
その他	5,719	5,186
貸倒引当金	△94	△90
流動資産合計	164,367	160,284
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	19,937	19,727
減価償却累計額	△13,992	△14,014
建物及び構築物（純額）	5,944	5,713
機械装置及び運搬具	7,298	7,145
減価償却累計額	△6,206	△6,152
機械装置及び運搬具（純額）	1,091	993
土地	12,437	12,359
建設仮勘定	690	812
その他	7,078	7,053
減価償却累計額	△5,726	△5,738
その他（純額）	1,352	1,315
有形固定資産合計	21,516	21,193
無形固定資産	1,120	1,274
投資その他の資産		
投資有価証券	2,373	2,495
退職給付に係る資産	2,260	2,294
繰延税金資産	2,391	2,499
その他	505	488
貸倒引当金	△138	△138
投資その他の資産合計	7,391	7,639
固定資産合計	30,028	30,107
資産合計	194,396	190,392

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,438	16,948
電子記録債務	4,648	4,605
短期借入金	18,877	19,553
未払法人税等	5,042	3,847
契約負債	2,564	5,615
賞与引当金	2,161	908
製品保証引当金	1,349	1,316
工事損失引当金	34	38
役員株式給付引当金	103	130
その他	6,180	4,404
流動負債合計	64,401	57,368
固定負債		
長期借入金	3,680	8,600
繰延税金負債	25	19
退職給付に係る負債	4,984	4,940
その他	110	83
固定負債合計	8,799	13,643
負債合計	73,201	71,011
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,225	8,225
資本剰余金	7,508	7,508
利益剰余金	100,982	100,529
自己株式	△746	△747
株主資本合計	115,969	115,516
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	256	251
為替換算調整勘定	3,397	2,323
退職給付に係る調整累計額	1,323	1,290
その他の包括利益累計額合計	4,978	3,865
非支配株主持分	246	—
純資産合計	121,194	119,381
負債純資産合計	194,396	190,392

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	31,619	38,110
売上原価	21,759	24,980
売上総利益	9,859	13,130
販売費及び一般管理費	5,858	6,176
営業利益	4,001	6,953
営業外収益		
受取利息	26	32
受取配当金	25	8
為替差益	335	—
持分法による投資利益	7	1
その他	43	26
営業外収益合計	438	69
営業外費用		
支払利息	65	65
為替差損	—	483
その他	5	2
営業外費用合計	71	551
経常利益	4,368	6,471
特別利益		
固定資産売却益	4	0
関係会社株式売却益	—	40
特別利益合計	4	41
特別損失		
固定資産廃棄損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	4,372	6,511
法人税等	1,689	2,868
四半期純利益	2,683	3,642
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,676	3,642

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	2,683	3,642
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	111	△5
為替換算調整勘定	541	△1,063
退職給付に係る調整額	△23	△32
持分法適用会社に対する持分相当額	1	△10
その他の包括利益合計	630	△1,112
四半期包括利益	3,313	2,530
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,296	2,530
非支配株主に係る四半期包括利益	16	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更)

当社は、2025年4月11日に連結子会社であったPT Lautan Organo Water（以下「LOW」）の株式の一部を、合併相手であるPT Lautan Luas Tbkの子会社であるPT Lautan Air Indonesiaに譲渡いたしました。

本株式譲渡に伴い、LOWは連結子会社から持分法適用関連会社となりました。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当社及び一部の連結子会社は、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果になる場合には、税金等調整前四半期純利益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減したうえで、法定実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	426百万円	451百万円

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	水処理エンジニアリング 事業	機能商品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	25,464	6,155	31,619	—	31,619
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	90	90	△90	—
計	25,464	6,246	31,710	△90	31,619
セグメント利益	3,221	779	4,001	—	4,001

(注) セグメント利益は、営業利益ベースの数値であり、四半期連結損益計算書の営業利益との間に差異はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	水処理エンジニアリング 事業	機能商品 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	32,101	6,009	38,110	—	38,110
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	94	94	△94	—
計	32,102	6,103	38,205	△94	38,110
セグメント利益	6,110	843	6,953	—	6,953

(注) セグメント利益は、営業利益ベースの数値であり、四半期連結損益計算書の営業利益との間に差異はありません。